

# 市議会だより

記事内容 ●4月・5月臨時会から…P 2  
●常任委員会等の構成…P 3

●会派構成……………P 4



24人の新議員で初議会を開催

## 就任あいさつ



男鹿市議会議長  
船木 茂

市議会議員選挙が去る四月十六日執行され、議員定数二十四人に三十四人が立候補し、厳しい選挙を戦い抜いた結果、旧男鹿市から十七名、旧若美町から七名の議員が当選し、新たな市議会がスタートいたしました。

改選後、初の四月臨時会（初議会）では、不肖私が議員各位からご推挙をいただき、議長の重責を担うことになり、その責任の重大さを痛感いたしております。さて、地方分権時代を迎えた今、現在の社会経済情勢と同様に自治体の経営は極めて厳しい時代を迎えております。

本市においても、この厳しい現実を重く受け止めなければいけません。今こそこの地に足を据え、市民生活向上のため「新市建設計画」の着実な推進に努め、行財政改革を断行しながらも、大いなる男鹿市の建設に邁進しなければならぬものと考えております。

何とぞ市民の皆様のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。ごあいさついたします。

# 議員改選後の初の臨時会 新しい議会構成が決まる

## 4月・5月 臨時会



就任あいさつをする船木議長

三十七人の議員による一年一ヶ月の在任特例期間後、定数が二十四人となった初の議会が四月二十五日に召集され、一日の会期で、正副議長、常任委員会委員等の議会構成を決定しました。

また、五月二十二日の臨時会では一般会計補正予算の専決処分等のほか、監査委員等の人事案件が提案され、いずれも原案のとおり可決、承認、同意し、閉会しました。

### 議長に船木 茂氏 副議長に三浦利通氏

四月二十五日の臨時会（初議会）では開会後、地方自治法第七七条の規定に基づき、年長議員の杉本博治議員が臨時議長となり、無記名投票で議長選挙を行った結果、有効投票十八票のうち、十六票を獲得した船木茂議員が議長に当選し、第二代議長となりました。

船木 茂 一六票  
佐藤巳次郎 二票  
無効投票（白票）六票  
引き続き、船木茂新議長のもと無記名投票で副

議長選挙を行った結果、有効投票十八票のうち、十六票を獲得した三浦利通議員が副議長に当選し、第一代副議長となりました。

三浦 利通 一六票  
安田健次郎 二票  
無効投票（白票）六票

この後、常任委員会委員及び議会運営委員を選任し、さらに議会広報特別委員会を設置するとともに委員を選任し、それぞれの委員会で正副委員長の互選を行ったほか消防一部事務組合、衛生処理一部事務組合、八郎湖周辺清掃事務組合及び大潟地区衛生処理組合の選挙並びに議会推薦の農業委員を推薦し閉会しました。

#### 選出 監査委員の 議会議長 選任に同意

五月二十二日の臨時会では、一般会計補正予算や男鹿市市税条例の一部改正など四件の専決処分について承認するとともに老人保健特別会計補正予算を可決したほか、当局から提案された議会選出監査委員の選任及び教育委員会委員一名の任命について同意しました。

- 監査委員  
吉田 清孝氏
- 教育委員会委員  
角崎 紘二氏

#### 可決した議案

##### 五月臨時会

- 平成十七年度男鹿市老人保健特別会計補正予算（第二号）
- 監査委員の選任について
- 教育委員会委員の任命について


##### 〈専決処分〉

- 平成十七年度男鹿市一般会計補正予算（第六号）
- 平成十七年度男鹿市介護保険特別会計補正予算（第四号）
- 男鹿市市税条例の一部を改正する条例
- 男鹿市国民健康保険条例の一部を改正する条例



就任あいさつをする三浦副議長

# 常任委員会等の構成

男鹿市議会だより 

No. 6 18.6.1

## 常任委員会等の構成

### 総務委員会

(定数8人)

船木金光

吉田清孝

畠山富勝

佐藤美子

船木茂

吉田直儀

○ 木元利明

◎ 柳楽芳雄

### 教育厚生委員会

(定数8人)

船木正博

杉本博治

三浦利通

三浦桂寿

佐藤巳次郎

◎ 笹川圭光

○ 船橋金弘

高桑國三

### 産業建設委員会

(定数8人)

安田健次郎

中田敏彦

大森勝美

中田謙三

高野寛志

越後貞勝

○ 古仲清紀

◎ 中田俊雄

### 議会運営委員会

(定数8人)

古仲清紀

### 議会広報特別委員会

(定数6人)

笹川圭光

船木金光

三浦桂寿

船橋金弘

○ 佐藤美子

◎ 佐藤巳次郎

◎委員長 ○副委員長

### 農業委員会委員

(議会推薦)

中田敏彦

杉本博治

### 消防一部事務組合 議会議員

(定数13人・うち男鹿市7人)

中田敏彦

佐藤巳次郎

畠山富勝

三浦桂寿

船木金光

笹川圭光

高桑國三

### 衛生処理一部事務 組合議会議員

(定数11人・うち男鹿市7人)

古仲清紀

船木正博

越後貞勝

安田健次郎

### 八郎湖周辺清掃 事務組合議会議員

(定数14人・うち男鹿市6人)

船橋金弘

中田俊雄

佐藤美子

吉田清孝

柳楽芳雄

中田謙三

木元利明

大森勝美

杉本博治

### 大潟地区衛生処理 組合議会議員

(定数9人・うち男鹿市3人)

三浦利通

吉田直儀

船木茂

# 会 派 構 成

(平成18年 5月 9日現在)

## 翔 政 会 (10人)

会 長 杉本博治(五里合)  
副会長 船木正博(船越)  
幹事長 畠山富勝(北浦)

笹川圭光(男鹿中)  
越後貞勝(船川港)

吉田清孝(船越)  
中田俊雄(船越)

大森勝美(男鹿中)  
三浦桂寿(船川港)  
船木茂(船川港)

## 政 和 会 (5人)

会 長 中田敏彦(福米沢)  
幹事長 三浦利通(鶴木)

中田謙三(松木沢)  
船橋金弘(福川)  
木元利明(払戸)

## 日 本 共 産 党 (2人)

会 長 佐藤 巳次郎(船川港)  
安田 健次郎(野石)

## 公 明 党

佐藤美子(船越)

## 誠 志 会 (5人)

会 長 高野寛志(船川港)  
副会長 柳楽芳雄(船川港)  
幹事長 古仲清紀(北浦)

高桑國三(脇本)  
船木金光(船川港)

## のぞみ

吉田直儀(松木沢)

## 編集後記

「新男鹿市」になって、議員の在任特例期間一年一ヶ月が終わり市議会議員選挙によって二十四人の新議員が選ばれました。合併後の選挙という厳しい選挙戦で当選された皆さん、あらためておめでとうございます。今後の市政発展に対するご活躍を期待します。

合併協議会で決定された「市民へのサービスは高い方へ、負担は低い方に」という原則にそった形で合併効果があるようにしたいものです。

市政の課題は山積しております。議会での積極的な議論を期待します。議長をはじめ、常任委員会等の人事構成も決定し、最初の定例議会も目前です。

私たち議会広報特別委員会はメンバーが一新されました。「議会だより」は、市民のみなさんと議会をつなぐ架け橋として読みやすく、親しまれる紙面づくりで頑張っております。

市民の多くの方から読んでいただけるよう、全力で編集にあたって参りますので、ご意見、ご要望等を是非寄せてくださるようよろしくお願い申し上げます。